

運送業界の健康支援を生きがいに

177 みんなで予防！感染症

もうこのタイミングですから、新型コロナウイルスについて触れないわけにはいきませんね。とは言っても、日々刻々と変わるホームページ上の情報や、メディアから紹介される、個人差のある学識者の見解に、「未知なるウイルス」に翻弄されている感を否定できません。一刻も早い終息のため、各自が落ち着いて感染防止の対応をとることが重要と認識しています。

■トラック事業者向け、感染症予防ポスター

感染症対策には、正しい手洗い、咳エチケットやマスクの着用があり、これらは個人としても企業としてもしっかりと対応したいところです。その上で当法人は、トラック事業者に特化した感染症予防の

ポスターを、3月をめどに発行することになりました。

例えば、ポスターでは「手洗いのタイミングは、乗務前後を含めて1日5〜7回」定期的な車(社)内換気と、湿度(50〜60%)の保持」「運転中の健康状態は定期的に報告」「体調が優れないときはすぐに運転をやめ、管理者に報告し指示を仰ぐ」「点呼時の体温測定」「荷役機器使用時は手袋を着用」などを、提案も含め示しています。

これらは、主にドライバー向けをイメージしています。一方で管理者の方には、「体調不良のドライバーには無理をさせない」ことを死守

してほしいと思います。そのため、余裕のあるソフト体制が不可欠。もちろん会社にとってはドライバー不足の中での苦役の選択と言えますが、そこはぜひ安全を優先いただきたいと思います。

■予防の再認識を
今から1か月前、「対岸の火事」のように捉えていたウイルス騒動がハイスピードで蔓延して、たちまち私たちの身に迫ってきたことを、一体どれだけの人が予想できたでしょうか…。しかしこれを機に、「予防」という「未然に防ぐことの大切さ」を多くの人が学んだように思います。「病気になる前から健康の大切さを知る」「事故が起きてから安全の重要性を痛感する」ということのないよう、この機にこそ、予防の重要性を再認識したいものです。

「イキイキ健康管理で事故防止ポスター」シリーズの13枚目、「職場で予防!!感染症」が、皆様の教育指導や意識改革ツールとしてお役に立つことを願うものです。



《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)

副理事長 作本 貞子

「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表
国土交通省健康起因事故対策協議会委員

TEL : 06-6965-3666

FAX : 06-6965-5261

東京オフィス TEL : 03-3295-1271

E-mail sakumoto@ochis-net.com

HP <http://sas.ochis-net.jp/>

(次回は4月13日号に掲載)